

令和4年度 教育の情報化推進部会の取組について

1 GIGAスクール推進校の取組

(1) 第2回GIGAスクール推進校連絡会(令和4年10月31日)

各校の取組について、下表のとおり中間報告を行った。

学校名	テーマ・実践について
錦ヶ丘小学校	「とにかく使ってみよう」のその先を目指して —校内研究を軸にしたGIGAスクール推進の取組—
	<ul style="list-style-type: none"> 校内研究(研究全体会)で今年度の研究の方向性を確認 目指す児童の姿を確認、不足している情報活用能力を把握し学年ごとのゴールの明確化、年間指導計画を作成 公開校内研修会(外部講師を招き2回実施、12月に3回目を予定) 全クラスで実物投影機を設置
館小学校	ICTを活用した授業づくりの推進 —情報活用能力育成を目指した系統的な指導の工夫—
	<ul style="list-style-type: none"> 教員側の意識の共有 GIGAスクール推進に関わる校内研修の実施 研修チームA:児童の思考を広げる(端末の基礎的な使用) 研修チームB:児童の思考を深める(ロイロノートを使用して児童一人一人の考えをグループ分けするツールを活用) 1年体育、3年図工、4年国語、総合、6年総合でロイロノートを活用し、引き続き各学年にて実践予定。
東仙台中学校	生徒の表現力の向上を目指して —児童生徒が、ICTを『当たり前・日常的』に活用しながら—
	<ul style="list-style-type: none"> 教員のICTを活用した授業の把握 ICT支援員を活用したロイロノート研修(基礎研修、応用研修) Chromebookの常時持ち帰り(9月3週目から利用率が40%から70%) デジタル教科書導入(英語・理科・数学)一人一授業の実践 学習コンテンツや学習ツールを導入
台原中学校	さらなる環境整備を推進しながら、既存のアプリでできる教育実践 —ハード面の整備とアプリを活用した授業の蓄積を図る—
	<ul style="list-style-type: none"> Chromebookの常時持ち帰り、教員に予備機から一人一台端末を配付、教員が同じ環境のもと授業を実践 ロイロノート研修を踏まえ、教科での実践(国語・数学・道徳) デジタル教科書の活用(数学、図の拡大表示やシュミレーション等) 振り返りシートのデジタル化
仙台高等学校	総合的な探究の時間を軸とした学びの地図の具現化 —教科横断を意識した端末の活用を通して—
	<p>探究的な学びに関する研究</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人一台端末で教科等横断を意識し、教科で学んだことを総合的な探究の時間につなげる実践 1年生:スプレッドシートを活用し、自分自身の活動を整理。探究の時間の課題解決に使用 3年生:Chromebookでノートや教科書の学びを蓄積し、蓄積した情報を振り返り、組み合わせ活用

(2) 今後の予定

各学校で2月の発表に向けて実践する。

実践内容について情報発信を行い、仙台市立学校への展開を図る。

2 プログラミング・STEAM 教育推進校の取組

(1) これまでの学校全体の STEAM 教育としての教科等横断型の授業提案の取組について

① 向陽台小学校

6月28日(火)	3学年 算数:地図上の長さをはかり最短距離の道のりを探す内容で、4年生の社会の地図の縮尺の学習につながる実践
7月19日(火)	6学年 図工:身近にあるものを組み合わせて光の効果を表現した内容で、3年生で既習の光の性質を利用した実践 中学1年「理科」の光の反射・屈折にもつながる内容
9月26日(月)	4・5・6学年 クラブ活動(パソコンクラブ) 「プログラミング玩具 embot を動かそう」 4年生と5年生は、5年生の算数「正多角形と円周の長さ」、6年生は6年生の理科「電気とわたしたちの暮らし」のプログラミングに関する学習につながる内容
11月14日(月) →延期(12/12)	4・5・6学年 クラブ活動(パソコンクラブ) 「センサを使ってプログラミング玩具 embot を動かそう」 中学校技術につながる活動として、複数のしきい値を用いた処理について体験的に学ぶ内容

② 向陽台中学校

7月6日(水) 7月7日(木)	1学年 数学:絶対値と素数についてのプログラムが、どのような仕組みで書かれているのかを知り、プログラミングが、技術・家庭科や他の教科とのつながりについての気づきを得る内容
10月24日(月) 10月25日(火)	1学年 数学:比例と反比例についてのプログラムが、どのような仕組みで書かれているのかを確認する。座標軸を風景に置き換え、座標の鶏を小屋に戻すプログラムに、実際に数値を入力して課題の解決を体験する内容
11月24日(木)	2学年 理科:天気図についてのプログラムが、どのような仕組みで書かれているのかを知り、実際にプログラムに触れることで、プログラミングと理科との気づきから、他の教科とのつながりの気づきへと広げる内容

(2) 今後の予定

- ① 向陽台小学校は、6年生の理科「電気の性質や働き」で市導入教材のアーテックロボ2.0、5年生の算数「正多角形と円周の長さ」でプログラミングロボットのRoot、2年生の生活「うごくうごくわたしのおもちゃ」でプログラミング教材のおとぴかを活用した授業実践を12月に予定している。また、特別活動として1年生と6年生でプログラミングロボットのSpheroを活用した学年交流学习を予定している。
- ② 向陽台中学校は、2年生の「エネルギーの変換に関する技術」において、市導入教材のアーテックロボ2.0を使用し、複数の羽の形状から一定の発電にかかる時間を計測することで、効率的な発電をする羽の開発を行う内容の授業実践を12月に予定している。
- ③ 実践内容の発信 (GIGA スクールサポートサイト等に掲載)